

自由民主党会派の紹介



鈴木洋一 教育公安委員 議会運営委員 会計監査、憲法改正実現本部長代行 大館市⑨
 鶴田有司 総務企画委員 党紀委員長 横手市⑧
 川口一 産業観光委員 党紀委員 鹿角市鹿角郡⑦
 柴田正敏 農林水産委員 自由民主党会派会長 県連副会長 横手市⑥
 加藤鉦一 議会運営委員長 福祉環境委員 党紀委員 由利本荘市⑤
 工藤嘉範 予算特別委員長 農林水産委員 会計監査 秋田市⑤
 原幸子 教育公安委員 議会運営委員 総務会長 女性局次長 大仙市仙北郡⑤



竹下博英 建設委員 幹事長 秋田市⑤
 北林丈正 議長 福祉環境委員 党紀副委員長 北秋田市北秋田郡⑤
 高橋武浩 総務企画委員 議会運営委員 政務調査会長 憲法改正実現本部長 能代市山本郡③
 今川雄策 監査委員 福祉環境委員 選挙対策局長 党紀委員 秋田市③
 佐藤信喜 予算特別副委員長 産業観光委員 組織委員長 青年局員 能代市山本郡③
 鈴木健太 副議長 教育公安委員 組織副委員長 青年局員 秋田市③
 杉本俊比古 農林水産委員 選挙対策局長 政務調査会長代理 男鹿市③



佐々木雄太 議会運営副委員長 建設委員 財務委員長 青年局長 にかほ市③
 鈴木真実 福祉環境副委員長 広報委員長 女性局長 政務調査副会長 南秋田郡②
 小野一彦 産業観光副委員長 議会運営委員 財務副委員長 由利本荘市②
 小山緑郎 教育公安委員長 政務調査副会長 選挙対策局長 大仙市仙北郡②
 児玉政明 建設委員長 政務調査副会長 選挙対策副局長 鹿角市鹿角郡②
 住谷達 総務企画委員長 政務調査副会長 総務副会長 青年部長 湯沢市雄勝郡②
 宇佐見康人 産業観光委員長 政務調査副会長 副幹事長 青年局員 秋田市②



島田薫 総務企画副委員長 議会運営委員 副幹事長 秋田市②
 瓜生望 教育公安副委員長 広報副委員長 青年局員 湯上市②
 高橋豪 建設副委員長 組織委員 青年局員 仙北市②
 小棚木政之 総務企画委員 議会運営委員 財務委員 大館市①
 武内伸文 産業観光委員 広報委員 秋田市①
 高橋健 農林水産委員 広報委員 青年局員 湯沢市雄勝郡①
 凡例 氏名 会派の役職 委員長 副委員長 議会運営委員 予算特別委員 県連の役職 選挙区/当選回数

自由民主党 秋田県支部連合会

〒010-0951 秋田市山王四丁目6-12
 電話 018-823-6377 FAX 018-865-1887
 ■http://www.jimin-akita.jp/ ■E-メール info@jimin-akita.jp

リンク 県民と自由民主党 会派をつなぐ

発行/令和5年8月1日
 ご質問、ご意見をお聞かせください。
 編集/秋田県議会自由民主党会派 政務調査会
 〒010-8570 秋田市山王4丁目1番1号【県議会内】



地域の声で
 新たな秋田へ
 ~秋田の活力を取り戻す~

2023.08 No.43

県民と自由民主党会派をつなぐ



自由民主党会派 会長
 柴田 正敏

この度の、秋田県内を襲った記録的な豪雨災害により、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。
 また、この春の秋田県議会議員選挙において、県民の皆様から多くのご支持をいただき心より感謝申し上げます。
 さて、令和5年度の秋田県では昨年度から策定されております「新秋田元気創造プラン」のさらなる前進を目指すこととしており、自民党会派としても、人口減少対策として女性の県内定着や回帰を図り、魅力的な職場づくりの推進をはじめ、賃金水準の向上などに積極的に取り組むとともに、洋上風力発電と地域の観光資源を組み合わせ、秋田の魅力向上の情報発信を進め秋田の活力を取り戻してまいります。
 私たち自民党会派は県議会の定数が減る中、改選前と同数の27名の単独過半数を有する最大の会派となっております。引き続き県政運営における責任の重大さを強く受け止め県選出自民党国会議員とともに、県民の皆様の声に耳を傾け、新たな秋田を目指してまいりますので、さらなるご指導、ご鞭撻をよろしく申し上げます。



県民の皆さまの声を 政策に反映していきます!

予算獲得 まずは物価高騰対策が最優先!

県の財政が厳しい中ではありますが、「県民生活に直結する課題への対策や未来を支える取り組みに積極的に投資すべき」と自民党会派として発言してきました。これからも国や県に対して提言をしていきます。

物価高騰対策の状況

令和4年度

121.2億円

主な事業

- 生活福祉資金等貸付事業…………… 3.5億円
- 畜産経営維持緊急支援事業…………… 6.4億円
- 産業用再エネ電力活用モデル事業…………… 5.4億円
- 地域公共交通燃料高騰等対策事業…………… 15.2億円
- トラック運送事業者への緊急支援…………… 4.4億円
- エネルギー食料品価格高騰対応緊急助成事業…………… 9.1億円
- 医療介護福祉施設省エネルギー化支援事業…………… 4億円
- 福祉施設・医療施設物価高騰対策事業…………… 7.9億円
- 出産子育て応援交付金事業…………… 6.2億円

国からの交付金等
93.4億円
(地方創生臨時交付金等)

秋田県が負担
27.8億円
(一般財源措置)

令和5年度

さらに増える
可能性があります

76.7億円

主な事業

- 出産子育て応援交付金事業…………… 5.6億円
- LPガス価格高騰対策緊急支援事業…………… 8.3億円
- 福祉施設・医療施設物価高騰対策事業…………… 9.2億円
- 医療介護福祉施設省エネルギー化支援事業…………… 4億円
- 畜産経営維持緊急支援事業…………… 6.1億円
- 観光施設等省エネ・生産性向上事業…………… 3.3億円
- 公共交通燃料高騰対策事業…………… 3.8億円
- 特別高圧電力価格高騰対策緊急支援事業…………… 5.3億円
- ものづくり革新総合支援事業…………… 2.0億円

国からの交付金等
75.0億円
(地方創生臨時交付金等)

秋田県が負担
1.7億円
(一般財源措置)

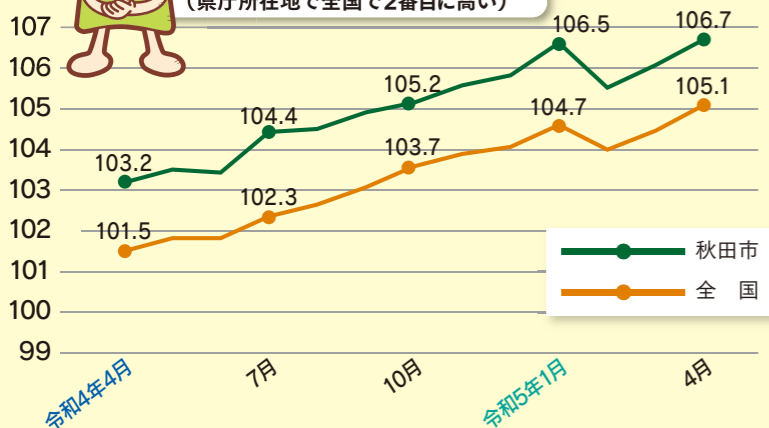
これまで
国からの交付金等を
活用して各種事業の
対策を講じて
乗りきってきたんだね



家庭で消費するモノやサービスの値動きを見る4月の秋田市の消費者物価指数は、去年の同じ月より上昇し、全国で2番目に高くなっています。前年の同じ月を上回るのは、22か月連続となります。このように現在秋田県は、県民に負担がかかる状態となっており、物価高騰対策が喫緊の課題となっています。自民党会派では「賃金水準向上」、「賃金引き上げに取り組む企業を応援する制度の構築」、「省エネ・クリーンエネルギーの利用促進」など様々な提言をし、一刻も早い県民の安心につながるよう引き続き取り組んでまいります。

消費者物価指数(総合指数) 令和2年を100として

全国に比して、秋田市は高水準で推移。
(県庁所在地で全国で2番目に高い)



物価高騰の状況



電気料金値上げ状況

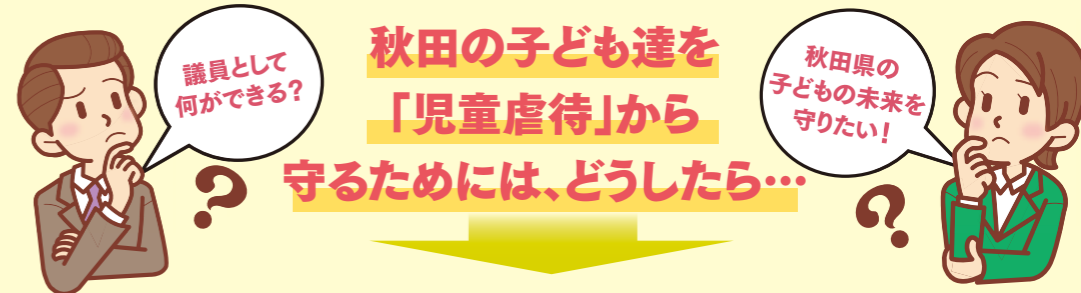


さらに、6月から東北電力の電気料金が値上げされました。標準的な家庭がモデルとなる契約種別「従量電灯B」(契約電流30アンペア)では、月間の使用電力量が260キロワット時の場合、電気料金が8032円から1万142円となり、2110円(26.27%)の値上げとかなり家計の負担となります。

自民党会派が主導し、議員提案として 提出された事案が条例制定へと結びつきました!

制定 秋田県子どもを虐待から守る条例

全ての子どもを虐待から守り、しっかりと次の世代へ繋ぐ!!



秋田の子ども達を
「児童虐待」から

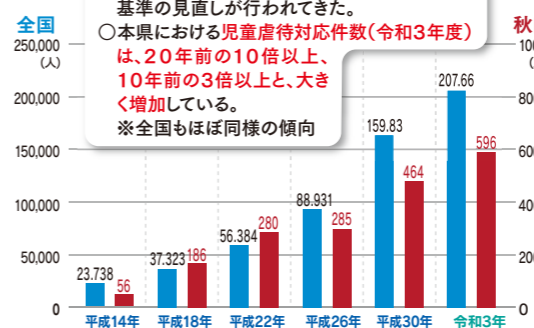
守るためには、どうしたら…

児童相談所における児童虐待対応件数(全国・秋田)

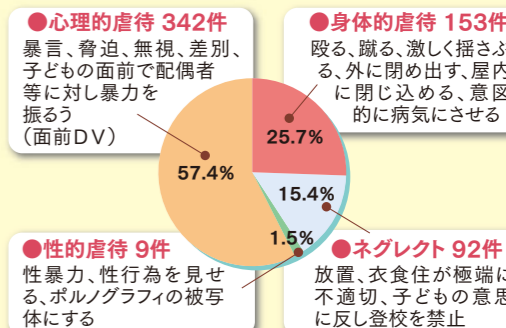
○児童虐待件数の増加や悲惨な事件の発生などを受け、段階的に児童福祉法等の改正や基準の見直しが行われてきた。

○本県における児童虐待対応件数(令和3年度)は、20年前の10倍以上、10年前の3倍以上と、大きく増加している。

※全国もほぼ同様の傾向



令和3年度秋田県児童相談所における児童虐待相談対応の内訳



うち102名の児童を一時保護(保護委託)。⇒最終的に15名が施設入所、9名が里親委託。

子どもは次世代を担う宝
守るためには何が
必要?

子どもの成長は地域で
大切に見守って
いかなければ…

自民党会派が「秋田県内の児童を取り巻く諸課題に関する勉強会」を13回開催し、専門家や関係者からヒアリングや質疑を繰り返し実施

子どもの虐待に関する広報や啓発活動も重要だね!

虐待を受けた子どものケアも医療体制も含めて考えないと…

条例提案

(令和5年2月議会)

秋田県子どもを虐待から守る条例

- 全ての子どもは、次代の社会を担うかけがえのない存在です。幸福な生活を送り、成長することができる権利は優先して尊重され、社会全体としてこれを擁護していきます。
- 子どもに対する虐待は、心身に有害な影響を及ぼすため、子どもから笑顔や夢、希望、時には尊厳生命までも奪う重大な権利の侵害です。いかなる場合でも許されません。
- 子どもの権利の擁護と、その健やかな成長のため、この条例を制定しました。

詳しくはこちらから



県民生活を
守ることを第一に
会派全員で知恵をしぼり、
政策を立案し
提言してまいります。

